



Graduate School of Human and Environmental Studies, Kyoto University

「世界」が日常

人間と環境の関わりに関する諸問題を国際的な視点から追究している大学院人間・環境学研究科 <通称「人環」(じんかん)> では、研究および教育の両面において、国際交流が重要な基盤となっています。このリーフレットでは、そのような人環の国際交流の一部を紹介しています。

招聘外国人学者 [() 内は国籍/所属・身分]

- ・清水秀子先生 (日本/米国コロラド大学ボルダー校 上級講師)
- ・Karel Pravda-Starov先生 (フランス/インペリアルカレッジロンドン講師)
- ・Michel Beniamino先生 (フランス/リモージュ大学教授)
- ・Juan Francisco Coll先生 (スペイン/ジャウメ1世大学准教授)

研究者の交流



第32回国際交流セミナー
(2頁参照)

毎年多数の外国人研究者が本研究科を訪れ、研究活動、学会参加、学生指導などで目覚ましい貢献をしています(表1参照)。

2010年度、海外から本研究科を訪れた主な研究者は次の通りです。

外国人共同研究者 [() 内は国籍/所属・身分]

- ・Rajesh Ghanshyam Gonnade博士 (インド/国立化学研究所研究員)
- ・Lunba Ahmed氏 (連合王国/ロンドン大学ゴールドスミス校大学院生)
- ・Ufuk Bulbul博士 (トルコ/カラデニッツ工科大学 助手)
- ・Widiyanto Cahya氏 (インドネシア/サナタ・ダルマ大学講師)
- ・Susana Tjipto博士 (インドネシア/サナタ・ダルマ大学上級研究員)
- ・Jens Wittsten先生 (スウェーデン/ルンド大学 非常勤講師)

外国人研究員 (客員教授・准教授)

・次頁(2頁)で詳しくご紹介していますのでそちらをご覧ください。

また、本研究科からは多くの研究者が学会参加や共同研究のため海外に出掛けています。

年度	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
外国人研究員 (客員教授・准教授)	3	4	6	8	6	6	7	8	7
招聘外国人学者	2	5	2	4	3	3	9	9	4
外国人共同研究者	5	1	1	4	6	5	10	6	6

表1 研究者の交流 (人)

国際交流セミナー

大学院人間・環境学研究科では、常時一名ないし二名の外国人研究員（客員教授・准教授）が研究に携わっています。研究科として先生方を歓迎し、また先生方には各自の研究成果を研究科に紹介して頂くため、先生方の講演と懇親会で構成された「国際交流セミナー」を開催しています。懇親会では大いに話が弾みます。以下、2010年度中に実施された国際交流セミナーを簡単にご紹介しましょう。

第29回 2010年5月28日

演者 オレグ・カドキン (Oreg N. Kadkin) 先生
韓国 ヨンセイ大学 化学科准教授
演題 ロシア、米国、韓国の文化と教育



第30回 2010年7月9日

演者 鍾チュウ (チュウは羽へんに中) 先生
中国 上海師範大学 人文與伝播学院 副教授
演題 中国歴史地理学研究の魅力と近年の進展
一日中教育の交差による研究の豊穡化ー



第31回 2010年10月22日

演者 インティサー・モハメド (Intisar Abunagma Mohamed) 先生
スーダン ハルツーム大学 文学部准教授
演題 スーダンの現状／最近の研究活動



第32回 2010年10月28日

演者 ジャック・ルカ (Jaques Lucas) 先生
フランス レンヌ大学名誉教授／フランス学士院会員
演題 見えざるものを可視化するガラス



留学生の概要

本研究科では多くの留学生が勉学や研究に励んでいます。ちなみに、京都大学全体では2010年5月1日現在1,453名の留学生が在学していますが、そのうち140名が本研究科で学んでいます(表2参照)。140名という数は本研究科の全在学学生750名(修士課程の学生、博士後期課程の学生、研究生、特別聴講学生を含む)の約18.6%に当たり、また、その出身地は29の国及び地域に及んでいます(表3参照)。

1991年(平成3年)4月の開学以来、84名の留学生が博士の学位を取得しました。

表2 留学生受け入れ数
(各年度5月1日現在、留学ビザの者のみ)

年度	留学生数
2002年	90人
2003年	102人
2004年	106人
2005年	97人
2006年	106人
2007年	101人
2008年	115人
2009年	131人
2010年	140人

表3 2010年5月1日 留学生出身国地域別人数

中国	86	韓国	15
台湾	10	ロシア	2
インド	2	インドネシア	2
アルゼンチン	1	イスラエル	1
ウクライナ	1	ウズベキスタン	1
英国	1	オーストラリア	1
ギリシャ	1	ケニア	1
コスタリカ	1	ジャマイカ	1
スペイン	1	ドイツ	1
ニュージーランド	1	ブラジル	1
フランス	1	ブルガリア	1
米国	1	ベネズエラ	1
ポーランド	1	香港	1
マルタ	1	モンゴル	1
ルーマニア	1		

計140

留学生見学旅行

本研究科では毎年秋、一泊二日の留学生見学旅行を実施しています。留学生にとっては、ひととき、勉強のプレッシャーから解放されて、日本文化に接したり他の留学生や教職員と交流できる良い機会です。留学生の皆さんは、ぜひ申し込んで下さい(詳細は10月初めに発表予定)。

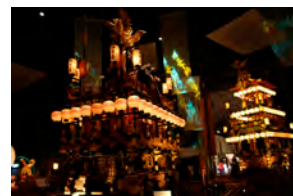
2002年以降の主な旅行先は以下の通りです。

- 2002年11月 飛騨、高山
- 2003年11月 加賀、金沢
- 2004年11月 天橋立、城崎
- 2005年10月 高野山
- 2006年11月 広島、安芸の宮島
- 2007年11月 伊勢、鳥羽
- 2008年11月 倉敷、琴平、高松、鳴門
- 2009年11月 姫路、城崎、天橋立、舞鶴
- 2010年11月 飛騨高山、白川郷

2010年の旅行から



高山「まつりの森」で記念撮影



見事なまつり屋台



高山の酒造店の前で



旅館大広間での食事



白川郷



合掌造りの前で

海外留学

本研究科の学生が海外留学をする場合、京都大学が海外の大学と締結している大学間交流協定に基づいて留学する派遣留学、一般留学（学位取得過程での在外研究を含む）、語学留学など、さまざまな形態が考えられます。関心のある人は、早くから準備を始めて、ぜひ夢を実現させて下さい（京都大学留学生課発行「海外留学の手引」を参考にして下さい）。以下、2011年4月現在留学中のお二人を紹介しましょう。

中川奈津子さん（言語科学講座・博士課程）

米国ニューヨーク州立大学バッファロー校博士課程
日本学生支援機構留学生交流支援制度（長期派遣）による留学（2009年9月-2014年8月）



バッファローの街で



フィールド言語学の授業で
トーゴのミナ語話者に質問中



研究発表会
の様子

坂井礼文さん（人間社会論講座・博士課程）

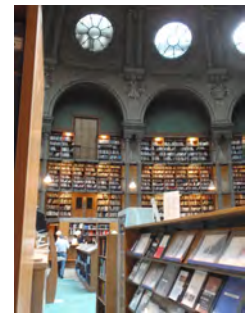
フランス・高等師範大学（パリ）外国人寄宿生
日仏共同博士課程による留学
（2010年9月-2011年6月）



フランス人の友人と家族



大学の校舎と中庭



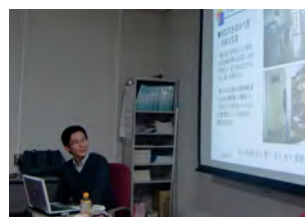
国立図書館

大学院人間・環境学研究科／総合人間学部 「国際交流推進後援会」にご加入下さい

人環／総人に在籍する留学生および外国人研究者に対する援助、支援を行うと同時に、その他の国際交流活動を推進するための財政的基盤を確立する目的で、2005年1月1日付けにて「京都大学大学院人間・環境学研究科／総合人間学部国際交流推進後援会」が設立されました。この後援会は、本研究科の教職員に限らず、その趣旨にご賛同頂ける方ならどなたでも加入して頂けます（一口2000円）。詳しくは、人環大学院掛窓口までお問い合わせ下さい。

第3回「留学経験を語る会」 2010年12月3日

海外留学を終えて帰国した学生による「留学経験を語る会」が実施され、留学を計画している人、将来留学を考えている人などが熱心に聞き入りました。



田中郁也さん（2008年9月-
2010年7月 中国・北京
大学に留学）



武田宙也さん（2009年8月-
2010年8月 仏・リール
第3大学に留学）

◇URL

<http://www.h.kyoto-u.ac.jp/jinkan/>→人間・環境学研究科案内→国際交流

◇問い合わせ先

*国際交流委員／留学生担当講師 藤田糸子
Phone: 075-753-6868
Email: itokofujita@hes.mbox.media.kyoto-u.ac.jp

*京都大学大学院人間・環境学研究科 大学院掛
606-8501 京都市左京区吉田二本松町
Phone: 075-753-2952（担当：川崎）
Email: kawasaki.sawaka.4s@kyoto-u.ac.jp

